

記入例

農業經營改善計畫認定申請書

令和2年 月 日

○	南九州市長 殿
	鹿児島県知事 殿
	九州農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

申請者	住所	南九州市穎娃町牧之内〇〇〇〇番地		連絡先	0993-36-××××
	フリガナ	ノウセイ タロウ	フリガナ		
	個人・法人名	農政 太郎 (印)	代表者氏名 (法人のみ)		
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和48年11月17日	法人番号		

農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画													
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標													
(１) 営農類型													
現 状							目 標（令和 7 年）						
☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産（ ）							☒ 複合経営 ☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物（ ） ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産（ ）						
(２) 農業経営の現状及びその改善に関する目標													
		現 状		目 標（令和 7 年）				現 状		目 標（令和 7 年）		主たる従事者の人数 3人	
年間所得		300万円		420万円		年間労働時間		6,240時間		5,200時間			
主たる従事者 1 人 当たりの年間所得		100万円		140万円		主たる従事者 1 人 当たりの年間労働時間		2,240時間		2,000時間			
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標													
(１) 生産										(２) 農畜産物の加工・販売その他の 関連・附帯事業（売上げ）			
作目・部門名 （耕 種）	現 状		目 標（令和 7 年）		作目・部門名 （畜 産）	現 状		目 標（ 年）		事 業 内 容	現 状	目 標（ 年）	
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量				
茶	250	37,500kg	400	60,000kg							万円	万円	
施設ピーマン	30 (h20)	40,000kg	45 (h30)	60,000kg							万円	万円	
原料用甘しょ	50	15,000kg	50	15,000kg							万円	万円	

(3) 農用地及び農業生産施設												
ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (令和7年) (a)	種 別	所在地		規 模			
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状		目 標 (令和7年)	
									棟	m ²	棟	m ²
所有地	鹿児島	南九州市	畑	280	445	格納庫	鹿児島	南九州市	1	990	1	1,056
						ハウス	鹿児島	南九州市	2	2,000	3	3,000
借入地	鹿児島	南九州市	畑	50	50							
その他												
経 営 面 積 合 計				330	495	経 営 面 積 合 計			2	2,990	3	4,056
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
現状：10～20a区画中心						現状：簿記記帳をしていないので経営状態が把握できていない（白色申告）						
目標：30a以上の区画の圃場を中心に連担化を進め、農地の集積・集約化を図る						目標：複式簿記の実施による経営と家計の分離及びパソコンによる記帳及びデータの管理を図る（青色申告）						
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置						
現状：特に休みを決めていないので、生活にメリハリがない						現状：圃場整備						
目標：休日制、給料制の導入を図り、計画的作業体系の確立、農繁期における雇用の確保を図る（家族経営協定の締結）						目標：資金制度を活用し、作業場及び機械の更新を図る 圃場整備を図る（隣接圃場をまとめる） 各種研修会へ参加し栽培技術、経営管理の向上に努める						

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者					
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見通し (令和7年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現状	0 人	見通し	0 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現状	2 人	見通し	1 人
											延べ人数	現状	100 人	見通し	50 人
農政 太郎	46	男	(代表者)	総括 農業全般	○	2240	総括 農業全般	○	2000						
農政 花子	49	女	妻	作業補助	○	2000	作業補助	○	1200						
農政 一太郎	23	男	長男			0	農業全般	○	2000						
農政 次郎	21	男	次男	農業全般	○	2000	農業全般		0						

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称（機械・施設名）	数量（型式、性能、規模等及びその台数）	
	現状	目標（令和7年）
格納庫・作業場	鉄骨スレート 30坪	鉄骨スレート（改築又は増築） 50坪
ハウス（KP補強型）	20a	30a
茶摘採機	乗用型 1台	乗用型 1台
茶防除機	乗用型 1台	乗用型（買い替え） 1台
中刈・堆肥散布機	0台	1台
深耕機	1台	1台
トラック	1.5t 1台	1台
軽トラック	1台	（うち4WD1台） 2台
作目・部門別	現状	目標（令和7年）
茶 ゆたかみどり	200a	300a
やぶきた	50a	50a
おくみどり	0a	50a
ピーマン	30a	45a
原料用甘しょ（焼酎用）	50a	0a
青果用甘しょ	0a	50a
青首大根	50a	50a

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

（②「（3）農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。）